

車やバスが主な移動手段に変わっても

便利さだけでは語れない愛しさのようなものが、木次線にはある。

およそ一世紀前に人々の熱意から生まれ

木炭を運んだり、戦争を経験したり、通学の学生たちを乗せたり

少しずつ線路をのびしながら、町や人をつないできた木次線。

人々もそれに応えるように

$\frac{12}{18}$ の駅を自分たちで守ったり、木次線への思いを演劇で表現したり。

一つの鉄道を通じて、町、人、記憶がいくつもの時代を越えて

つながるように、つらなるように。

「便利さ」への明確な答えは難しいけれど

はっきりしているのは、木次線がつないできた人や歴史や記憶は

簡単につくれるものでも、簡単に失っていいものでもないということ。

木次線がつないできたものが明日につながるかどうかは、

今わたしたちにかかっている。

つながっているのは  
線路だけじゃない。

三刀屋高校  
演劇部

「2023かごしま総文」演劇部門大会 出場作品

# ローカル線に乗って

脚本 亀尾佳宏

2023. -7.23 sun

12:00開場 12:30開演

雲南市木次経済文化会館

チェリヴァホール 2Fホール

島根県雲南市木次町里方55

主催:雲南市 共催:三刀屋高校演劇部、株式会社キラキラ雲南 後援:木次線利活用推進協議会  
お問合せ:チェリヴァホール Tel.0854-42-1155 Fax.0854-42-1251

予約優先  
入場無料  
自由席

祝!  
全国大会  
出場壮行公演  
〔「2023かごしま総文」演劇部門大会〕

# Story

10時56分発の汽車に乗るために女性が一人木次駅に駆け込んでくるがホームに車両の姿はない。一人たずむ駅員に時刻を尋ねると「1059」と答える。間に合ったのか間に合わなかったのか、二人の不毛なやり取りの中来るはずのない謎の車両が到着する。おそろおそろ乗り込むと、それは昭和の思い出を乗せた汽車だった――。

過去と現在、現在と未来、ローカル線が問いかける豊かさのあり方。

## Cast

- 勝部 瑞穂 (仁多中学校出身)
- 中村 美涼 (三刀屋中学校出身)
- 佐藤 巧一 (加茂中学校出身)
- 武田 真奈 (木次中学校出身)
- 藤原 玲奈 (佐田中学校出身)
- 陶山 紗碧 (掛合中学校出身)
- 飯塚 円香 (斐川西中学校出身)
- 加藤 大成 (掛合中学校出身)
- 野中 風花 (大東中学校出身)
- 陶山 桔平 (掛合中学校出身)
- 金森 里紗 (平田中学校出身)
- 長廻 菜弥 (平田中学校出身)
- 渡部 如矢 (加茂中学校出身)

## Staff

- 高橋 奏太 (三刀屋中学校出身)
- 小玉 昂大 (加茂中学校出身)
- 土江 和輝 (加茂中学校出身)
- 奥井 進次郎 (三刀屋中学校出身)
- 奥井 英治 (三刀屋中学校出身)
- 大坂 彩華 (木次中学校出身)
- 田中 亮輔 (加茂中学校出身)
- 新藤 寧 (松江第二中学校出身)

演劇部顧問: 廣田達也・吉廣恵一

# ローカル線に乗って

脚本 亀尾佳宏

線路が  
つないだ  
街と人との  
物語

**E** JR KISUKI LINE

祝!  
全国大会  
〔2023かごしま総文〕演劇部門大会  
出場壮行公演

高校演劇全国大会  
(全国総合文化祭演劇部門)  
と三刀屋高校演劇部

全国で活動する約2000の演劇部のうち、毎年夏に開催される全国大会に出場できるのはブロックを代表する12校。中国地方では各県大会で推薦された代表校11校が中国大会で上演し、そこで最優秀賞を受賞した1校が中国ブロック代表として全国大会へと出場する。中国地方150校から1校だけという実に狭き門である。

三刀屋高校は2006年『三月記』、2007年『笑い女』、2008年『暮れないマーチ』、2010年『オニんぎょ』、2012年『ヤマトノオロチ外伝』、2019年『ただ、今』、2021年『永井隆物語』で全国大会出場をしている。この夏は木次線を題材とした『ローカル線に乗って』で2年連続8回目の出場を果たす。

## JR木次線

木次線は、島根県松江市の宍道駅から広島県庄原市の備後落合駅を結ぶローカル線。1916年10月11日に宍道―木次間が開業し、1937年12月12日に全線が開通した。沿線にはヤマトノオロチ伝説にまつわる伝承地が点在し、豊かな自然景観や温泉、食の幸がある。1998年からトロッコ列車「奥出雲おろち号」が運転され、広域観光資源のひとつになっている。



2023. -7.23 sun

12:00開場 12:30開演

雲南市木次経済文化会館

チェリヴァホール 2Fホール

島根県雲南市木次町里方55



予約優先  
入場無料  
自由席

JR木次駅から  
徒歩1分の劇場!



三刀屋高校演劇部へ  
応援メッセージ募集中!

お寄せいただいたメッセージは三刀屋高校演劇部関係者が見させていただきます(他WEB上やロビー等に掲出させて頂く可能性もございます)。詳しくは右記二次元バーコードをご確認下さい。皆様からの応援メッセージをお待ちしております!



三刀屋高校演劇部 SNS

Twitter Instagram  
@mtdspirit @drama\_club3108

主催:雲南市 共催:三刀屋高校演劇部、株式会社キラキラ雲南 後援:木次線利活用推進協議会  
お問合せ:チェリヴァホール Tel.0854-42-1155 Fax.0854-42-1251